

議会だよりの



主な内容

- ◆ 第6回定例会の開催結果……2ページ
- ◆ 審議結果一覧……6ページ
- ◆ 市政を問う、一般質問……7ページ

■今号の表紙■

平成25年9月19日に東九州自動車道『日南～串間～志布志間』整備促進総決起大会が串間市文化会館で開催され、多くの方が参加されました。

《発行者》

宮崎県日南市議会
〒887-8585

平成25年11月1日発行
日南市中央通一丁目1-1
電話：0987-31-1142 (直通)
FAX：0987-31-1778

第6回定例会

平成25年度一般会計補正予算 などを可決

第6回定例会は、平成25年9月9日から10月2日までの24日間開催されました。

平成25年度一般会計補正予算をはじめとする市長提出議案及び議員提出議案などあわせて35件を審議しました。(審議結果につきましては、6ページの「審議結果一覧」をご覧ください。)

報告

■平成24年度日南市健全化判断比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定により、決算に基づく健全化判断比率を公表するものです。

平成24年度決算に基づいて、日南市の健全化判断比率について報告がありました。(健全化判断比率につきましては、下段に掲載しております。)

■平成24年度日南市公営企業資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、決算に基づく資金不足比率

を公表するものです。平成24年度の日南市公営企業における資金不足比率については、いずれの公営企業会計においても資金不足は生じていないため、ありませんでした。

健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	—	—	13.8%	127.0%
(参考)				
早期健全化基準	12.69%	17.69%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.00%	

※実質赤字比率の「—」は、実質赤字額がないことを示しています。また、連結実質赤字比率の「—」は、連結実質赤字額がないことを示しています。

一般会計 補正予算の概要

一般会計補正予算の補正額は、2億3900万円で、補正後の予算総額は、264億6400万円となります。

補正の主な内容は、活力ある産業・地域の創出に関する経費をはじめ、未来を担う次世代の育成に要する経費、職員給与の臨時特例による人件費減額などについて計上されています。

■(新)空き家活用促進事業

(1800万円)

日南市中心市街地活性化基本計画に基づき、インフラの整った市街地の有効利用を促進するとともに、市街地環境の向上、定住人口の増加を図るため、中心市街地領域内の空き家を購入される定住者に対し、土地取得費及びリフォーム費用等を助成するものです。

■(新)住宅建築促進事業

(5400万円)

日南市中心市街地活性化基本計画に基づき、市街地環境の向上及び定住人口の増加を図るため、中心市街地領域内の空き地等を取得し、住宅を新築される定住者に対し、土地取得費等を助成するものです。

■(新)低・未利用地利用促進事業

〔48万1千円〕

日南市中心市街地活性化基本計画に基づき、空き地、空き家を減少させるため、活用されていない不動産の売却に要した費用を一部助成するものです。

■(新)若者移住促進支援事業費補助金

〔90万円〕

子育て世代移住者の生活基盤の早期安定化を促進するため、市内に立地する借家等の家賃を一部助成するものです。

■地域内自治推進事業

〔269万5千円〕

地域の課題解決に自ら考え、取り組む地域連携組織が油津地区及び南郷地区で設立されるため、その活動に必要な費用を支援するとともに、飢肥公民館及び油津公民館へ臨時職員を配置し、人的支援を行うものです。

■地域医療対策事業

〔269万9千円〕

地域医療問題に取り組むため、新たに設置する「地域医療対策室」の費用を計上するものです。

■(新)全国認定こども園協会全国大会開催補助金

〔50万円〕

本市で開催される「全国認定こども園協会全国大会」の運営費用を助成するものです。

■(新)保育士等処遇改善事業費補助金

〔227万5千3百円〕

保育士の人材確保対策を推進するため、私立保育園の保育士処遇改善に要する費用を支援するものです。

■認定こども園運営費補助金

〔559万9千円〕

こどもを安心して育てることができ、環境を整備するため、幼稚園型認定こども園の運営に要する費用の一部を助成するものです。

■過疎集落等自立再生対策事業

〔600万円〕

「道の駅酒谷」を交流と地域住民の生活の拠点施設として位置づけ、交流人口の増加による地域の活性化と地域の抱える課題解消を図るための取組に対し助成するものです。

■鳥獣被害防止総合対策交付金

〔280万1千円〕

農作物をはじめとした鳥獣被害を軽減するため、捕獲機器等による個体数の調整や侵入防護柵の整備に要する費用を助成するものです。

■(新)雇用創出プロジェクト事業

〔85万円〕

庁内組織及び民間団体の代表者等による雇用創出プロジェクト会議を組織し、本市産業振興の中心組織に位置づけるとともに、新たに設置する「マーケティング推進室」が事務局となり、様々な視点に基づく意見を地場産業の振興及び雇用創出につなげるものです。



商工観光課内に、新たに設置された「マーケティング推進室」

■(新)商店街景観整備事業

〔150万円〕

日南市中心市街地活性化基本計画に基づき、統一したコンセプトに基づく商店街の外観整備（改修等）に対し、助成するものです。

■(新)空き店舗等対策事業

〔690万円〕

日南市中心市街地活性化基本計画に基づき、商店街空き店舗等の解消を図るため、新規出店者の経営をサポートするための費用を一部助成するものです。



中心市街地活性化基本計画の事業対象となるアーケード通り

■油津観光促進事業

〔177万7千円〕

油津地区の賑わい創出を図るため、油津堀川まつり等に併せ、堀川夢ひろばにイルミネーションを設置する取組に対し助成するものです。

■(新)将来を担う次世代育成事業

〔2664万円〕

小学校から高等学校まで、親元で安心して確かな学力が育める教育環境を整備するため、「将来を担う次世代育成事業」として各種事業を展開していくものです。

本年度は、市内の高等学校に通う生徒を福岡方面の予備校等（現役コース）へ派遣する「教育関係機関派遣事業」を実施するものです。

■(新)天福公園雨天練習場整備事業

〔3740万円〕

現在の天福公園雨天練習場は、築34年が経過し施設劣化が著しい状況にあるため、幅広い用途に使用できる施設をサブグラウンドに整備するものです。



国民健康保険特別

会計補正予算の概要

補正額 〔4658万4千円〕

国民健康保険特別会計の補正は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整及び前年度国庫支出金等の返納金等が計上されています。

後期高齢者医療特別

会計補正予算の概要

補正額 〔△192万円〕

後期高齢者医療特別会計の補正は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整分が計上されています。

介護保険特別会計

補正予算の概要

補正額 〔5500万8千円〕

介護保険特別会計の補正は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整及び前年度国庫支出金等の返納金、基金積立金などが計上されています。

簡易水道特別会計

補正予算の概要

補正額 〔1973万5千円〕

簡易水道特別会計の補正は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整及び県道改良工事に伴う移設工事等が計上されています。

公設合併処理浄化槽

特別会計補正予算の概要

補正額 〔△409万5千円〕

公設合併処理浄化槽特別会計の補正は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整分が計上されています。

公共下水道事業会計

補正予算の概要

公共下水道事業会計の補正は、

収益的支出は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整分が計上されています。

収益的収入は、一般会計補助金を減額しております。

また、資本的収入は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整及び委託料の追加分が計上されています。

資本的収入は、一般会計補助金の追加分が計上されています。

・ 収益的収入 〔△135万5千円〕

・ 収益的支出 〔△135万5千円〕

・ 資本的収入 〔187万9千円〕

・ 資本的支出 〔187万9千円〕

特定環境保全公共

下水道事業会計

補正予算の概要

特定環境保全公共下水道事業特別会計の補正は、収益的支出は、

給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整分が計上されています。

収益的収入は、一般会計補助金を減額しております。

また、資本的支出は、給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整及び委託料の追加分が計上されています。

資本的収入は、一般会計補助金を減額しております。

の追加分が計上されております。

- ・収益的収入 (△61万4千円)
- ・収益的支出 (△61万4千円)
- ・資本的収入 (85万7千円)
- ・資本的支出 (85万7千円)

水道事業会計

補正予算の概要

水道事業会計の補正は、収益的支出、資本的支出において給与減額の臨時特例等に伴う人件費の調整等が計上されています。

- ・収益的収入 (△160万円)
- ・資本的支出 (0円)

可決された主な条例

■日南市立学校林等基金条例の一部を改正する条例

大窪小学校の学校部分林について伐採期に到達し、伐採したことに伴い、所在等について所要の改正を行うものです。

■日南市有住宅条例の一部を改正する条例

教職員住宅のうち、鵜戸教職員住宅第2号及び北郷中学校教職員住宅の用途を廃止することに伴い所要の改正を行うものです。

■日南市宮住宅条例の一部を改正する条例

江島第一アパートのうち、14号及び15号の用途を廃止することに伴い、所要の改正を行うものです。

その他の議案

■公有水面埋立てに関する意見について

公有水面埋立法第3条第1項の規定により、宮崎県知事から求められた目井津漁港の埋立てに関する意見について、議会の議決を求めるものです。

【意見】

目井津漁港を次のとおり埋め立てることについては、異議はない。

（埋立位置）

日南市南郷町中村字狼鼻乙

4614番16地先公有水面

（埋立面積）

1203・08㎡

（埋立地の用途） 漁港施設用地

委員会審査から

付言された主な意見・要望

■議案第72号 平成25年度日南市一般会計補正予算

「予算審査特別委員会」

「将来を担う次世代育成事業」について、次4つの意見・要望が付言されました。

①事業計画全体の効果については、児童生徒の基礎学力向上を第一義に、その実効性を再度検証し、再構築を図ったうえ遂行されたい。

②一般財源投入による公平性については、特別交付税、ふるさと応援基金を活用した事業展開を図り、必要な財源の確保を図られたい。

③派遣する生徒の選定基準及び在学生の市外からの通学生の取扱い等については、本市に存在する全ての高校と充分協議の上、公平・

公正なる公募対象基準を決定されたい。

④派遣する生徒については、要望に即応するため、また、事業の継続性の観点から2年生20名程度に加え、1年生も対象とされるよう検討されたい。

■議案第86号 日南市宮住宅条例の一部を改正する条例

「建設水道委員会」

市営住宅には、当該住宅の建築年度（昭和44年度）と同程度の住宅が多数見受けられ、今後、ますます維持管理に相当の負担が発生することが想定されるので、計画的に用途廃止などを行うなどして、対応されたい。

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会に付託を受けました、決算認定11件及び議案第71号につきましては、閉会中の継続審査となりました。

決算審査特別委員会は10月28日から10月31日の日程で審査が行われます。

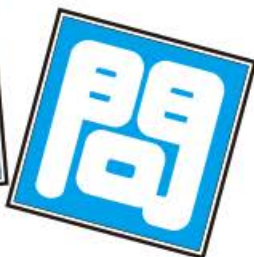
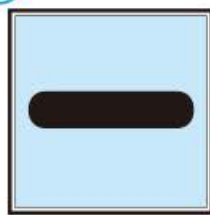
審査結果等については、次号の議会だよりで行います。

審議結果一覧

※平成25年第6回定例会の審査結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報告第12号	専決処分報告について	—	終了
報告第13号	平成24年度日南市健全化判断比率の報告について	—	終了
報告第14号	平成24年度日南市公営企業資金不足比率の報告について	—	終了
認定第1号	平成24年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第2号	平成24年度日南市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第3号	平成24年度日南市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第4号	平成24年度日南市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第5号	平成24年度日南市病院事業会計決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第6号	平成24年度日南市簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第7号	平成24年度日南市農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第8号	平成24年度日南市漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第9号	平成24年度日南市公共下水道事業決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第10号	平成24年度日南市特定環境保全公共下水道事業決算の認定について	継続審査	継続審査
認定第11号	平成24年度日南市水道事業決算の認定について	継続審査	継続審査
議案第71号	平成24年度日南市水道事業未処分利益剰余金の処分について	継続審査	継続審査
議案第72号	平成25年度日南市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第73号	平成25年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第74号	平成25年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第75号	平成25年度日南市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第76号	平成25年度日南市簡易水道特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第77号	平成25年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第78号	平成25年度日南市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第79号	平成25年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第80号	平成25年度日南市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第81号	日南市立学校林等基金条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第82号	日南市有住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第83号	市道路線の廃止について	原案可決	原案可決
議案第84号	市道路線の認定について	原案可決	原案可決
議案第85号	公有水面埋立に関する意見について	原案可決	原案可決
議案第86号	日南市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第87号	財産の処分について	原案可決	原案可決
議員提出 議案第33号	地方税財源の充実確保を求める意見書	—	原案可決
議員提出 議案第34号	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書	—	原案可決
陳情第26号	国による地方公務員の給与削減措置を講ずる要請に対する意見書提出を求める陳情書	継続審査	継続審査
陳情第29号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2014年度政府予算に係る陳情書	継続審査	継続審査

市政を問う!



平成25年第6回定例会における「市政に対する一般質問」は、9月19日から25日まで(休日を除く)の4日間行われ、16人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会議会棟1階にある議会図書室にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。

また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。

詳しくは、日南市議会事務局(電話:0987-31-1142)までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- ① 和 足 恭 輔 議員 [生活保護制度をとりまく現状と生活保護行政について、公園等の管理について]
- ② 井 福 秀 子 議員 [困っている人を助ける市役所の体制について、保健福祉総合センターでの喫煙について]
- ③ 倉 岡 郁 夫 議員 [市長の市政取組について、教育行政について]
- ④ 細 田 勝 議員 [人事について、橋りょう整備について、国道222号の整備について、急傾斜地について、図書館事業について、観光拠点施設について、難病対策について、猿害対策について]
- ⑤ 松田謙一郎 議員 [自転車事故の対応について、大島に風力発電を、中村保育所跡地利用を]
- ⑥ 安 竹 博 議員 [市有財産の利活用について、生活基盤の整備について、小中学生の防犯及び安全対策について]
- ⑦ 甲 斐 登 議員 [商工・観光政策について、防災について、教育行政について、市長の市政運営について]
- ⑧ 井 上 進 議員 [市長の政治姿勢について]
- ⑨ 深 川 保 典 議員 [強い農業をいかにつくるか、空き家(空き店舗)対策について、財政危機にどう取り組む]
- ⑩ 杉 富 正 議員 [環境整備について、国保医療について、地域の安全対策について、施設について、空き家対策について]
- ⑪ 磯 江 純 一 議員 [活性化策について、地区対策について、教育について、オラレについて]
- ⑫ 小 玉 弘 明 議員 [市長の政治姿勢について、防災について、安全対策について、地域活性化について]
- ⑬ 岩 永 憲 明 議員 [人口減対策について、教育行政について、空き家条例について、有害鳥獣対策について]
- ⑭ 川 口 和 也 議員 [医療について、保健・子育て政策の充実について、教育の課題について、合併後について、中山間地の振興策について、魅力あるまちづくり実践事業の補助対象拡大について]
- ⑮ 黒 部 俊 泰 議員 [平和行政の取り組みについて、子ども・子育て支援の学童保育について、浮体式洋上風力発電について、財務書類について]
- ⑯ 鈴 木 教 夫 議員 [介護施設等の防火対策について、国の直轄事業による交通網整備について]



日本共産党日南市議員
和足 恭輔 議員

生活保護行政について

(問) 昨年、5月、お笑いタレントの母親の生活保護受給が報じられて以降、不正受給が横行しているかのような誤解に基づくパッシング報道が相次いだ。生活保護の急増の主要因は労働法制の規制緩和による雇用の破綻であるが、受給者にとつていたたまれない状況がつけられた。全国的には不正受給の割合は件数ベースで2%、金額ベースで0.4%と僅かだが、本市の現況はどうか。

(答) 昨年度は、件数ベースで1.5%、金額ベースで0.2%であった。

(問) 稼働年齢層への自立を促す就労支援にどう取り組んできたか。

(答) 昨年8月に就労へのアドバイス等を行う就労支援員を配置し、昨年は30名の就労支援対象者を登録し、早期就労を図った。稼働年齢層全体からみるとまだ少ないが7名の就労へと結びつけられた。

(問) 就労支援策では稼働年齢層の方々が就労への意欲を持っていただけけるような支援の仕組みをつくるのが大切だと考えるが、今後の取り組みをどのように展開していくのか。

(答) これまでの就労支援を強化、継続しながら、市としてどういう取り組みが出来るかを研究していきたい。

困っている人を助ける市役所の体制について

(問) 滋賀県野洲市は相談窓口を一本化し、個別的、包括的、継続的に総合相談窓口を作り、一人ひとりの命を大切にす自治体となっている。孤立死や自殺防止にもつながっているが、日南市はどういう取り組みをするのか。

(答) 来年度の組織見直しで、市民課に、行政、消費生活、人権相談などを担当する市民生活係を設置する。

(問) 厚労省は、野洲市を参考にしたモデル事業を全国で展開する方針だが、この総合相談支援センターの活動を率先して取り組む考えはないか。

(答) 総合相談窓口の設置が市町村に義務化されるので導入を検討する。

保健福祉総合センターの喫煙について

(問) センターは、幼児、妊婦、高齢者などが多く利用している施設だが、数箇所に設けられている喫煙場所での受動喫煙の影響をどう考えているか。

(答) タバコの喫煙は、喫煙者本人だけでなく、周辺にいる方にもガンなどの疾病を発病させる悪影響がある。

(問) 学校、福祉施設などの敷地は、ほとんど全面禁煙である。同センターも全面禁煙する考えはないか。

(答) 保健福祉総合センター運営協議会で検討を進め、適切な対応に努める。



日本共産党日南市議員
井福 秀子 議員



改政クラブ
倉岡 郁夫 議員

市長の市政取組について

(問) 人づくりを重点施策に挙げられているが、今後、各種団体のリーダー育成をどのように実施されるのか。

(答) 各団体のリーダーに対しては、各種研修会や先進地視察等を実施するとともに、子ども会リーダー養成のための青少年宿泊体験事業や、若者向けのヤングセミナー等を実施し、リーダー養成等については、今後も更なる充実を努めていく。

(問) 部長制廃止を言われているが、北郷・南郷の総合支所長の取り扱いを含め、今後どうされるのか。

(答) 部長制については、来年度から廃止することになっている。また、北郷・南郷の総合支所については、支所長が課長になりますが、参事を配置し、管理職2名体制で運営していく。

教育行政について

(問) 4月に、全国一斉に、子どもの学力を知る上で大事な全国学力テストが実施されましたが、その結果の分析と公表は今後どの様にされるのか。

(答) 今後、市全体の学力調査の結果に関する事、学習状況調査の結果に関する事の大きく2項目に分けて、調査結果の分析を行い、全児童生徒の保護者に、結果概要資料を近日中に配布する。

人事について

(問) 懲戒審査委員会に民間学識経験者を登用できないか。

(答) 現時点では考えていない。

橋りょうについて

(問) 通行量の多い堀川橋の現状調査をすべきではないか。

(答) 平成22年度、23年度に実施した。

(問) 調査結果を公表しないのか。

(答) 早い時期に、関係自治会への説明や、広報紙等でお知らせする。

国道227号の整備について

(問) 牛の峠線の整備をどう考えるか。

(答) 整備の必要性は十分認識しており、事業再開に向け、新たな取り組みを模索していく必要があると考える。

図書館事業について

(問) 民間企業担当者が図書館の現状を調べられたと聞くが、民間運営に移行されるのか。

(答) 現在のところ、考えていない。

観光拠点施設について

(問) 油津港第一突堤に計画されている観光拠点施設はどうなっているのか。

(答) 平成27年度完成見込みである。

難病対策について

(問) 気軽に訪れられる相談窓口を設置できないか。

(答) 専門知識が必要なため、設置していないが、保健所を紹介している。



改政クラブ
細田 勝 議員



新生日南会
松田 謙一郎 議員

自転車事故の対応について

(問)子どもの自転車事故について安全対策が言われる中、今年7月神戸地裁において、子どもの自転車運転による人身事故の裁判が行われ、高額な損害賠償請求が言い渡された。今後、こうした補償支払い事例が発生すると思われる。教育委員会としてはどう対応していくのか。

(答)自転車の安全運転については、当然学校に指導をお願いしており、交通安全教室を実施している。補償関係においては、県のPTA連合会が総合保険を紹介して、積極的な加入を呼びかけている。

大島に風力発電を

(問)自然にやさしい風を利用した風力発電を大島に設置する考えはないか。

(答)大島は、日南海岸国定公園内にあり、自然公園法の規制に基づき、自然景観に十分配慮する必要がある。手続き上さまざまな問題が想定され、無理である。

中村保育所跡地利用について

(問)地区では建物、跡地を利用したいと考えているが、利用できないか。

(答)建物の利活用については、土地所有者の了解があれば無償譲渡など、検討して行く。

市有財産の利活用について

(問)遊休化している財産があるが、利活用をどう進めていくのか。

(答)物件や土地需要の状況を見ながら、取り組んでいく。近年は、土地需要の低迷で処分に至っていない状況である。

(問)今後の計画「売却を含む」をどう進めていくのか。

(答)保有、管理する必要があるものは、公売を行い、方針が決定しない場合は管理する。

(問)現在、使用されていない建物の処分はどうか。

(答)用途廃止された物が多く、利用計画がない場合は、取り壊しとする。

生活基盤の整備について

(問)橋梁の修繕計画の進捗状況及び今後の整備予定はどうか。

(答)市道橋は424橋あり、橋梁長寿命化修繕計画で、年次的に進める。

(問)道路の補修計画はどうか。

(答)効果的かつ効率的な整備を行う。

(問)南郷分室の今後はどうなるのか。

(答)二人体制で設置の予定である。

小中学生の防犯安全対策について

(問)登下校時の防犯、安全指導は万全を期しているのか。

(答)日常的、継続的な指導を行っている。



新生日南会
安竹 博 議員



緑青会
甲斐 登 議員

商工・観光政策について

(問)旧北郷町の「鉄杉ランド」の今後の利活用計画はあるのか。

(答)企業誘致や他の利活用を図る。

(問)東九州自動車道「清武・日南」間の開通に合わせ、北郷総合支所付近に物産センターを整備する考えはないか。

(答)インターエリアについては、農業の振興や企業誘致等、産業拠点の形成を図るために検討を進めている。

防災行政について

(問)豪雨や津波により氾濫した場合、救助艇が2艇しかない。市全体の救助に対応できるか。

(答)救助用ボート等を年次的に整備していく。

教育行政について

(問)伝統文化を後世に伝承するため、学校や生涯学習等と、文化芸術協会等が連絡する必要があると思うがどうか。

(答)今後、教職員や児童、生徒に鑑賞の機会を設ける。自主事業についても広く児童・生徒に呼びかける。

市長の市政運営について

(問)サポートマネージャー、マーケティング専門官を外部から招致したが、賛否両論ある。市長の考えはどうか。

(答)2人は市長就任と相まって、日南に新しい風を吹き込み、全国の企業等、関心の高まりに貢献している。

市長の政治姿勢について

(問)活力ある豊かな日南市を目指す手法は何か。

(答)テナントミックスサポートマネージャーの木藤氏、マーケティング専門官の田鹿氏を中心に、中心市街地活性化事業及び企業誘致・人口拡大策・雇用拡大策等に取り組む。

(問)交通網の整備はどう考えるか。

(答)各道路の早期整備に努力する。

(問)農林水産業・商工業及び観光等の振興はどうするののか。

(答)関係課に特命チームを設置し、課題解決の他、ブランド創造、担い手支援を行い販路開拓、販売戦略を図る。

(問)防災対策として児童にヘルメットの配布は考えないか。

(答)様々な場面を想定し、児童の安全を最優先し研究する。

(問)高齢者福祉及び児童福祉の充実はどのように図るののか。

(答)今後設置する地域医療対策室や中心市街地活性化事業の中に、核となる子育て支援施設の開設を計画する。

(問)健康施設の整備充実はどのように取り組まれるか。

(答)公立公民館建替事業をはじめ、中長期のマスタープラン作成を視野に入れ、必要な修繕や改修などを、計画的に行っていきたい。



緑青会
井上 進 議員



日南ルネサンス
深川 保典 議員

強い農業をいかにつくるか

問 中山間地域を利用するなど日南独自の農業経営をいかにしているか。
答 水稲とみかん、水稲と施設園芸など、複合経営や品種による労働力の配分を配慮した農業経営を行っている。

問 生産減少、高い米価を維持する減反政策は廃止すべきではないか。
答 地域毎に「人・農地プラン」の作成に取組み、集落内での話し合いを進めている。国の動向も見守りたい。

空き家対策について

問 歴史的価値のある古民家や町屋の維持活用をどう図っているか。
答 既肥の保存地区内でもこの10年間に市補助金による修理・修景によって活用を始めた空き家が13件ある。

財政危機にどう取り組む

問 財政力指数(0.359)や経常収支比率(96.1%)が悪すぎるが、今後どのように改善して行くつもりか。
答 活力ある産業、地元での雇用を創出し、地域経済を活性化させるとともに、行財政改革を強力に推進する。

問 現状のままだと第二の夕張になる。今後、市民目線の予算づくりが必要になると思うが、認識を問う。
答 既に市民参加の予算づくりを行っている。地域未来創造ワークショップ等を通じて予算に反映して行く。

環境整備について

問 職業訓練校跡地の活用について状況は怎么样了っているのか。
答 用地については、既肥杉住宅モデル用地として、活用の要望を受け、本年3月に取得した。着手の時期は、活用方針を含め、検討している。

問 旧楠原ゴルフ場跡地の太陽光発電設備の設置は怎么样了っているのか。
答 本年6月にMRTと協議をし、設置に問題ないと判断され、現在、民有地の購入も視野に入れて、手続きを進めている。

国保医療について

問 医療費をどう抑制するのか。
答 特定検診や特定保護指導は、関係機関や地域の「健康づくり推進員」や「元氣日南応援隊」の努力で受診率も伸びた。今年も強化していく。

地域の安全対策について

問 窃盗など大人の各種犯罪対策についての取り組みはどうか。
答 関係者との連携を図っていく。

問 交通安全指導対策は怎么样了っているか。
答 本年7月から高齢者の運転免許証の返納を促進している。児童生徒に対してもあいさつプラス運動を含め行っている。



日南ルネサンス
杉富 正 議員



無党派
磯江 純一 議員

活性化策について

問 新市長のもと、全国に様々な情報を発信しているなか、今がチャンスと思う。産学官を中心とした、市内外との交流の場をつくる考えはないか。
答 市では、様々な事業などで、産学官が連携した交流を推進しており、今後も企業や起業家の誘致、ビジネスチャンスを活かし、多くの市民が交流できるよう取り組んでいく。

教育について

問 高校生を予備校へ派遣する事業として234万円計上されているが、どのような認識のもと、どんな結果を求めようとしているのか。
答 子ども達のために、市ができるよりよい教育環境づくりを後押しするものと考えている。結果については、この施策を生徒が歓迎し、積極的に参加しようとする意欲が生まれ、互いを刺激し合うことが期待できると考えている。

オラレについて

問 10月で2周年になるが、記念事業は考えられないか。
答 芦屋町の協力を頂き、「オラレ日南オープン2周年記念レース」が11月25日、29日に開催される。優勝者には、スイートピーの花束や既肥杉のトロフィーを贈呈する。

市長の政治姿勢について

問 人口減少や少子高齢化時代を認識した、具体的な地域活性化策は何か。
答 既肥杉住宅の徹底した普及支援策として、本年8月から最大120万円の補助事業を行っている。

問 地域未来創造の具体的内容については何か。
答 市政報告会として11月、3月にかけて10回の開催を予定している。

問 めざせ小村寿太郎国際塾の今後の計画はどのようになっているのか。
答 6年目を迎え、希望する児童生徒も、年ごとに増えている。「ひとづくり」に直結している事から、今後も継続して事業を進める。

防災について

問 新防災拠点の芝広場を多目的に活用する考えはあるのか。
答 災害時にヘリポートをはじめ、大規模災害時の活動拠点となる。平常時は、各種スポーツやイベント等で、様々な目的での使用を検討している。

安全対策について

問 いじめ問題の現状と課題は何か。
答 今年6月28日に「いじめ防止対策法」が成立し義務づけられた。今後も携帯やスマホなどによるネットトラブルの犠牲者が出ないようにしたい。



無党派
小玉 弘明 議員



社民クラブ
岩永 憲明 議員

人口減対策について

- (問) 歩けるプールが欲しいとの市民からの声があるが建設できないか。
 (答) 今のところ考えていない。
 (問) 移住者の会との情報交換はどうなっているか。
 (答) 移住者の方の意見を取り入れたハンドブックの作成、空き家の調査、若者移住促進支援事業を行っている。

教育行政について

- (問) 東郷小中一貫校の運動会は、なぜ別々に開催されたのか。
 (答) 4月に一貫校として開校したが、PTA組織が別々に動いている現状から、本年度までは別々に開催された。
 (問) 毎年100名程度の小中学校生徒が市外の学校へ進学している現状をどう考えるか。
 (答) 市外の学校へ進学する小中学生の割合が、全体の一割を超えており問題であることは認識している。そのため、今後は、若い世代に対して、日南市でも十分子育てができるという体制を作っていきたい。

空き家条例について

- (問) 更地にした土地は固定資産税が高くなる。助成は考えられないか。
 (答) 助成や軽減措置は考えていない。
 (問) 解体費用の補助はできないか。
 (答) 制定予定の法律を見て検討する。

教育の問題について

- (問) 日南高校に補習科が再設置されれば学生、保護者にとって時間的、健康的、経済的にも軽減が図られ、良好な環境で受験体制がとれる。再設置に向けた取り組みはできないか。
 (答) 補習科は高等学校とPTAが協議して設置されてきたが、10年前に希望する生徒の減少で廃止になった。例年、卒業後に補習科を希望する生徒は二、三名程度であり、県内では大宮高校と宮崎南高校に設置されている。

魅力あるまちづくり実践事業について

- (問) 生存加入者の減少で共同墓地の施設管理に支障が生じつつある。魅力あるまちづくり実践事業の補助対象に拡大できないか。
 (答) 共同墓地の共同部分や進入道路の整備は受益者が限定されているので、補助対象とするのは難しい。

中山間地の振興対策について

- (問) 中山間地では、こどもが減少し、地域でこどもを増やすことも難しく、市内外から子育て世代を呼び入れる施策が必要である。子育て世帯移住者への家賃補助制度を創設できないか。
 (答) 若者移住促進支援事業で家賃の一部補償制度を行うことになっているが、中山間地は市街地と格差があるため、家賃実態を調査する。



社民クラブ
川口 和也 議員



公明党日南市議員
黒部 俊泰 議員

平和行政の取り組みについて

- (問) 平和行政の先進自治体は、人權・平和推進課を設置して、人權、男女共同参画、多文化共生、国際交流、平和施策に取り組んでいる。日南市が加盟している、平和首長会議は、2020年までに核兵器の廃絶を目指している。市長は、若い感性、獨創性など新しい発想で平和行政に取り組んでいただきたいがどうか。
 (答) 平和の重要性は、十分認識している。まず、教育現場でしっかりとやって、市としても、市民の皆様は平和の重要性を訴えられるようにする。そして、全国の先進地を見に行く、もしくは首長と意見交換するなどしてしっかりと取り組みたい。

学童保育について

- (問) 小学校の空き教室を利用した、夏休み・学童保育の開始時間は、8時30分だが、保護者から8時には預かって欲しいとの声がある。1人で学校に通うのが心配な1年生や、通学距離が遠く、送り迎えが必要な子どもの保護者は、職場に遅刻している。今後、検討はしないのか。
 (答) 今の保護者の状況を見ると、仕事は、8時前から始まることが多いが、8時からの受け入れが必要と考える。大きな課題なので早急に協議する。

介護施設等の防火対策について

- (問) 義務付けられている、延べ床面積275㎡以上の防火対象物に、スプリンクラー設備は設置されているか。
 (答) 36の設置対象施設のうち、35施設に設置されており、未設置の1施設については、改修中である。

- (問) 面積・構造に係わらず、全てに自動火災報知設備、火災通報装置は、設置されているか。
 (答) 44の設置対象施設、全てに設置されている。

国の直轄事業による交通網の整備について

- (問) 北郷、日南インターチェンジ周辺の開発整備計画として具体的な案はあるのか。
 (答) 現在、委託をしたインターチェンジ周辺の土地利用計画の作業業務報告書に基づき、農業の振興や、企業誘致、定住促進などの活用について検討を進めている。

- (問) 東九州自動車道の日南・申間・志布志合同建設促進協議会を都内で開催すべきではないか。
 (答) 実施にあたっては、出席者の日程調整が大きな課題であり、今後の要望活動の際に、こうした友好的な取り組みが実施出来るよう、関係者と協議を行っていく。



公明党日南市議員
鈴木 教夫 議員

議会日誌

(8月から9月・抜粋)

【8月】

- 16日 後期高齢者広域連合議会定例会
- 26日 東京都板橋区議会が行政視察のため来訪
(27日まで)
- 27日 社民クラブ会派視察
(岡山県美咲町、広島県尾道市、
山口県周南市 29日まで)
- 30日 県内市議会議長会臨時総会

【9月】

- 2日 議会運営委員会
- 9日 第6回定例会 開会
全員協議会
議会改革特別委員会
- 10日 本会議 (質疑)
総務文教委員会
議会だより編集委員会
- 19日 本会議 (一般質問)
- 20日 本会議 (一般質問)
- 24日 本会議 (一般質問)
議会改革特別委員会
- 25日 本会議 (一般質問)
市政総合推進対策特別委員会
- 26日 委員会審査 (26~27日まで)
建設水道委員会所管事務調査
- 28日 第47回在京日南の会総会

議会を見に来ませんか



本会議は、簡単な手続きで誰でも傍聴することができます。

生の議会をぜひ見に来てください。

議会だより編集委員会
委員 和足 恭輔

9月に入って日南市管内の交通事故の発生件数は6件となり、昨年をすでに上回りました。9月20日、秋の交通安全運動を前に、日南市交通安全対策協議会による緊急集会が開かれ、私たち議員も参加して交通安全を誓い合ったところです。

自動車教習所での最初の学科授業のことを思い出しました。「免許証取得により、人を殺傷しうる道具を扱うことになる。交通事故を減らすには、運転免許証を発行しなければよいが無理。免許証を『車を運転する資格』だと思うのは大きな間違い。安全運転する者にだけに危険な車を扱うことが特別にゆるされるのだということとを初心に刻んでください」との教官の話にガツーンと頭をたたかれた思いがよみがえりました。

さて、議会活動においても、初心は大事です。崎田市政発足後、議会の動向にも市民の視線が注がれていることを自覚し、開かれた議会づくりに取り組んでまいります。

トピックス

在京日南の会！焼酎で乾杯!!

平成25年9月28日に「第47回在京日南の会総会」が六本木ヒルズハリウッドプラザで開催されました。

総会終了後、懇親会の部が開催され、来賓として出席した坂口議長から7月に施行された焼酎乾杯条例の説明があり、故郷の焼酎で乾杯を行いました。



懇親会開会の様子。
互いの近況を語り合い時を過ごしました。

■第7回(12月)定例会の予定■

- 11月25日 開会、本会議
- 26日 本会議(質疑)
- 12月 5日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(一般質問)
- 11日 委員会審査
- 12日 委員会審査
- 13日 委員会審査
- 17日 閉会

※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更になることがあります。

編集後記